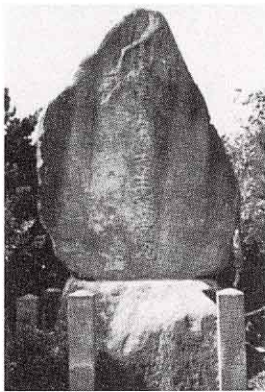


● 供養の碑

中新城の小高い丘の上にたてられた古い石碑
です。1256年（建長8年）のころのもので、
この碑には梵字で「ア」ときざまれ、大日如来
という仏さまをあらわし、むかし、村の人が供
養のためにたてたということです。



● 中山義秀の碑



中山義秀は、1900年（明治33年）大信村に生ま
れ、昭和13年「厚物咲」で第7回芥川賞を受賞し
た小説家として有名な人です。

義秀が生まれたとき父親は、水車屋をいとなん
でいたそうで、幼いころ村で過ごしました。下小
屋の道路のそばに「中山義秀先生誕生の地」とい
う記念碑が建っています。

● 明眼院

中新城にある曹洞宗のお寺で、1544年
（天文13年）に新城の館主須田遠江守定綱
という人が開いたと伝えられています。



● 長慶寺



下小屋字西宿にある曹洞宗のお寺で、
1557年（弘治3年）に淳宗という僧が開
いたと伝えられています。